

# 新サービス！米株積立とポイント投資

2022年1月26日（水）

楽天証券株式会社

株式・デリバティブ事業部

紙田 智弘

# 米国株の積立とポイント投資が可能に！

2021年  
12/26  
から

成長力に期待の米株サービス大幅拡充！

待望の

米株積立  
スタート

&

米国株式も

業界初！

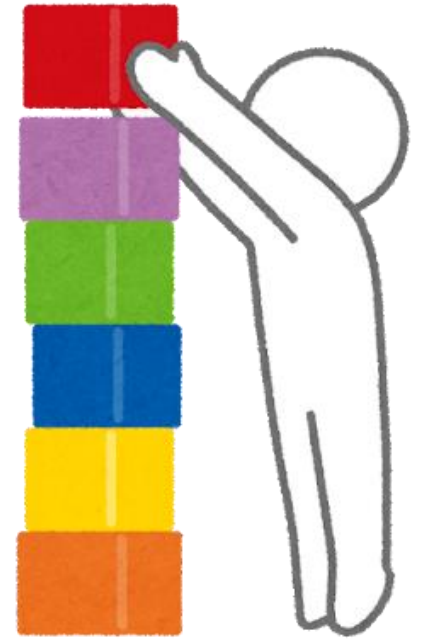
「ポイント投資」  
可能に

# 米株積立はこんなサービス！

- **米国株式** (ETF含む) を
- あらかじめ**設定した条件** (毎月or毎週・金額or株数) で
- **自動で定期的**に買付

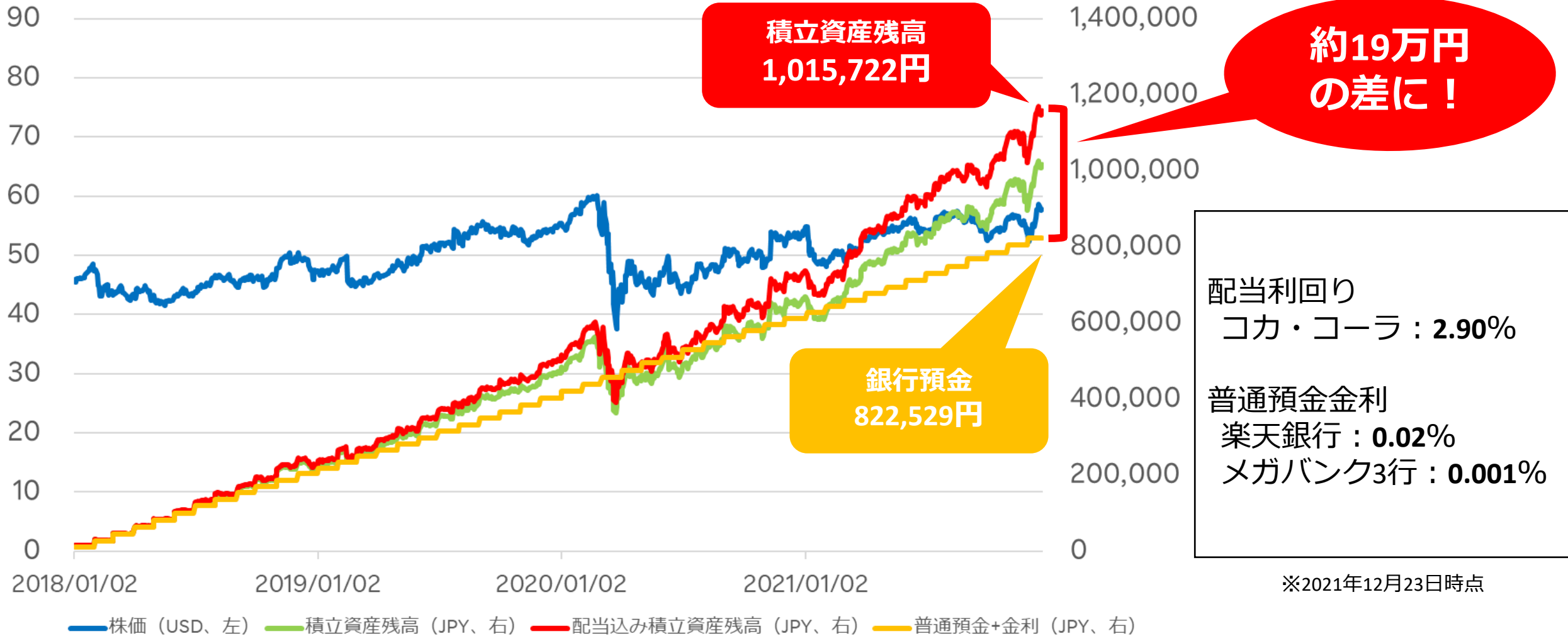
## メリット

- 投資タイミングで悩まなくてもOK！
- 自分で買い注文を出す手間が省ける！
- コツコツ資産形成ができる！
- 長期で積立⇒保有株数が増加⇒受取配当金の増加も狙える！



# 米株積立シミュレーション！

コカ・コーラ（ティッカー：KO）を毎月（1日）20,000円で積立設定



出所：Bloombergより楽天証券作成。2018年1月2日～2021年12月21日までの積立試算。手数料および税金は除く。当日の為替レートで円換算。



「配当込み積立資産残高」は、配当（グロス）込み株価を基に算出。「普通預金額」は積立金額と同額を預け入れると仮定。「金利」は「年率0.02%÷12」で計算し、毎月支払いと仮定。

# 米株積立 取引ルール

	取引ルール
対象銘柄	当社取扱い米国株式（ADR、ETF/ETN含む）
決済方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>円貨決済</b>：証券口座の円貨預り金で買付<ul style="list-style-type: none"><li>↳ 楽天銀行マネーブリッジからの<b>自動入金（スイープ）対応！</b> <b>楽天ポイント利用可能！</b> ※事前設定必要</li></ul></li><li>・ <b>外貨決済</b>：証券口座の米ドル預り金で買付<ul style="list-style-type: none"><li>↳ 米ドル建てMMF(GS)を買付代金に充当可能</li></ul></li></ul>
積立指定日	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>毎月</b>：毎月〇日に買付<ul style="list-style-type: none"><li>↳ ボーナスイ月増額設定が可能！</li></ul></li><li>・ <b>毎週</b>：毎週〇曜日に買付</li></ul>
積立条件	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>金額指定</b>：1回の注文金額を指定し、その金額以内で買付できる株数を発注</li><li>・ <b>株数指定</b>：1回の注文で買付する株数を指定</li></ul> ※いずれの条件も、値段を指定しない「成行」で注文
<b>最低積立設定単位</b>	予想約定金額が <b>10,000円</b> （外貨決済の場合は10,000円相当額）を超える金額・株数
対象口座	特定口座、一般口座、NISA口座 ※ジュニアNISA口座は対象外
手数料	取引手数料：約定金額×0.495%（税込） 最低0米ドル～上限22米ドル（税込） ※円貨決済の場合、取引手数料とは別に為替手数料が1米ドルあたり25銭がかかります。

# 米株積立設定人気銘柄ランキング

## 積立設定ランキング（普通株、ADR、ETF）

	ティッカー	銘柄名
1	VTI	バンガード・トータル・ストック・マーケットETF
2	VYM	バンガード・米国高配当株式ETF
3	SPYD	SPDR ポートフォリオS&P 500 高配当株式ETF
4	HDV	iシェアーズ コア米国高配当株 ETF
5	VOO	バンガード・S&P 500 ETF
6	VT	バンガード・トータル・ワールド・ストックETF
7	VIG	バンガード・米国増配株式ETF
8	QQQ	インベスコQQQ 信託シリーズ1
9	AAPL	アップル
10	QYLD	グローバルX NASDAQ100・カバード・コール ETF

## 積立設定ランキング（ETF除く）

	ティッカー	銘柄名
1	AAPL	アップル
2	KO	コカ・コーラ
3	T	AT&T
4	MSFT	マイクロソフト
5	PG	プロクター・アンド・ギャンブル
6	NVDA	エヌビディア
7	JNJ	ジョンソン・エンド・ジョンソン
8	XOM	エクソンモービル
9	ABBV	アッヴィ
10	VZ	ベライゾン・コミュニケーションズ

# 米株ポイント投資はこんなサービス！

- お買い物などで貯まった**楽天ポイント**を
- **米国株の買付**（円貨決済）に利用できる



## メリット

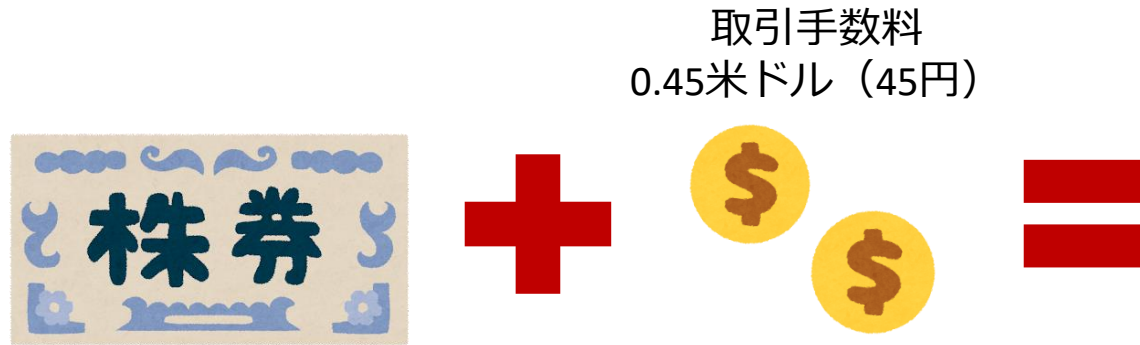
- 楽天ポイントを有効活用！
- 投資費用を抑えられる！
- 株式投資にチャレンジしやすい！

**業界初！**

※主要オンライン証券（SBI証券、マネックス証券、auカブコム証券、松井証券、当社）で比較

# 米株ポイント投資のイメージ

ポイント投資のイメージ（1米ドル=100円で計算）



投資費用合計  
100.45米ドル（10,045円）



全額  
ポイントでの  
支払いもOK！

投資費用が合計10,045円でも  
ポイントを3,000円分使えば  
現金での支払いは7,045円で済む！

現金  
7,045円



ポイント  
3,000円



※米株のポイント投資の対象は、円貨決済の買い注文のみ。



# 米株ポイント投資のルール

	取引ルール
サービス概要	米国株式取引の円貨決済での買付代金、手数料の一部または全額に楽天ポイントが利用可能。 ※ポイント残高が不足している場合は、利用可能なポイント数を利用し、残りは現金で投資いたします。
対象銘柄	当社取扱い米国株式（ADR、ETF/ETN含む）
対象注文	米国株式取引の円貨決済での買い注文
対象ポイント	<b>楽天ポイント</b> ※期間限定ポイント、他ポイントから交換して保有している楽天ポイント、利用期間超過済みのポイント、楽天キャッシュは除く ※楽天証券ポイントはご利用いただけません。
ポイント利用方法	1ポイント1円から利用可能。 利用方法は3通り。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>毎日の上限</b>を決めて利用する 指定したポイント利用上限※の範囲内で利用可能なポイントを毎日利用</li><li>・ <b>毎月の上限</b>を決めて利用する 指定したポイント利用上限※の範囲内で利用可能なポイントを毎月利用</li><li>・ <b>すべてのポイント</b>を利用する 取引の都度、利用可能なポイントをすべて利用</li></ul> ※楽天会員のランクによって、利用可能なポイント数が異なります。
ポイント利用上限	楽天会員のランクによって、利用可能なポイント数が異なります。 楽天ポイント利用上限（2021年12月25日時点） <ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>ダイヤモンド会員</b>： 500,000ポイント/1日 500,000ポイント/月間</li><li>・ <b>ダイヤモンド会員以外</b>： 30,000ポイント/1日 100,000ポイント/月間</li></ul> ※1ヶ月の利用上限は、ポイント投資、他の楽天グループでの利用も含めます。

# 米株ポイント投資のルール

取引ルール	
対象口座	特定口座、一般口座、NISA口座 ※ジュニアNISA口座は対象外
利用不可のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>有効期限切れのポイント</li> <li>期間限定ポイント（SPUで獲得した楽天ポイント含む）</li> <li>他ポイントから交換して保有している楽天ポイント</li> <li>利用期間超過済みのポイント</li> <li>楽天キャッシュ</li> </ul>
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>買い注文時には、<b>買付代金と手数料の総額の現金（米国株式（円貨決済）買付可能額）</b>が必要です。</li> <li>注文日から受渡日までの間、<b>買付代金＋手数料分の現金と利用ポイント</b>を二重で拘束します。受渡日に利用したポイント分に相当する現金を預り金にお戻しします。</li> </ul>

## 米国株買付（円貨決済）のポイント利用イメージ

米国株買付注文  
（円貨決済）



注文時には  
買付代金＋手数料分の現金が必要  
⇒円貨買付可能額を拘束

利用ポイント数の確定



ポイント利用設定に基づき、  
国内約定日の夕方メンテナンス  
（16時頃）以降に利用ポイント数が確定  
⇒利用設定されているポイントを拘束

ポイント利用  
（受渡日）



買付代金の総額（約定代金＋取引手数料）にポイントを利用。  
※利用したポイント分に相当する現金を預り金にお戻しします。

## ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようをお願いいたします。

# 投資にかかる手数料等およびリスク

## 【外国株式等の取引にかかるリスク】

外国株式等は、株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、為替相場の変動等により損失（為替差損）が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

## 【外国株式等の取引にかかる費用】

1回のお取引金額で手数料が決まります。

### 分類 取引手数料

米国株式 約定代金の0.495%（税込）・最低手数料：0米ドル・上限手数料：22米ドル（税込）

中国株式 約定代金の0.55%（税込）・最低手数料：550円（税込）・上限手数料：5,500円（税込）

アセアン株式 約定代金の1.10%（税込）・最低手数料：550円（税込）・手数料上限なし

※当社が別途指定する銘柄の買付手数料は無料です。

※米国株式の売却時は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

※中国株式・アセアン株式につきましては、カスタマーサービスセンターのオペレーター取次ぎの場合、通常の手数料に2,200円（税込）が追加されます。

## ETF／ETNのリスク(抜粋)

### 複雑な商品設計のETF/ETNについての注意点

ETF/ETNの中には、ボラティリティ指数先物を対象としたETF/ETNやカバードコール戦略を取り入れたETF/ETNなど、先物取引やオプション取引を組入れている場合があります。そのようなETF/ETNは、先物のロールによる価格変動、対象指数等そのものの急激な値動き等によって想定外の値動きをする場合があります。

また、レバレッジ型ETF/ETNやインバース型ETF/ETNは、原指標の日々の変動率に一定の倍数を乗じて算出されるレバレッジ型指標に連動するよう運用されます。そのため、値動きや想定されるリターンは、通常のETF/ETNとは異なる特性を有しています。

複雑な商品設計のETF/ETNに投資される際は、商品設計を開示書類等でご確認していただき、十分ご理解していただいた上で投資をしてください。

### ETFにおける信用リスク

リンク債型ETFやOTCデリバティブ型ETFなどにおいては、ETFが投資に用いるリンク債の発行体またはETFのOTCデリバティブ取引の相手方の財務状況の悪化などにより基準価額が大きく下落する信用リスクが存在します。これらのETFの投資にあたっては、商品設計を予めご確認する必要があります。

### ETN発行体の信用リスク

ETNは、裏付となる資産を保有せず、発行体となる金融機関の信用力をもとに価格が特定の指標に連動することを保証する債券です。そのため、発行体の倒産や財務状況の悪化、信用格付の引き下げ等の影響により、ETNの価格が下落または無価値となる可能性、また、償還時に発行体が償還金額を支払わない、または支払うことができない可能性があります。このような結果、損失が生じる可能性があります。

### 早期償還等のその他のリスク

市場動向の急変時や資産総額が小さくなった場合など、管理会社等が運用の継続が困難であると判断した場合は、運用を終了し、繰り上げ償還をする可能性があります。取引所が定める上場廃止基準に該当した場合は、上場廃止となる可能性があります。

詳細は、当社HPの「ETF／ETNのリスク」をご覧ください。

**Rakuten 楽天証券**